

学校法人京都精華大学個人情報の保護に関する方針

2007年2月26日 制定

基本姿勢

京都精華大学(以下「本学」という。)は、人間尊重を教育の基本とし、大学社会における人間的な交流を基礎にして教育を行うとともに、広く社会活動を行うため、本学の入学生、在学生をはじめ、保証人や卒業生の方、本学と雇用関係にあるすべての教職員、派遣または委託を受けて本学で勤務する者など関係するみなさまから取得した個人情報を活用しています。このため、漏洩、紛失、改ざんなどのリスクから個人情報を保護し、ご本人の権利を保護することは、本学にとって最も重要な責務の一つです。

本学では、ここに“個人情報の保護に関する方針”を定め、必要かつ適正な個人情報の保護を行い、維持することに努めます。本学と雇用関係にあるすべての教職員、派遣または委託を受けて本学で勤務する者を含むすべての従業者は、個人情報の取扱いおよび管理に際し、必ず本方針を遵守します。また本学が個人情報を預託する業務委託先にも本方針を遵守するように求め、適切に監督します。

1. 個人情報に関する法令の遵守

本学は、個人情報の取扱いにおいて、「個人情報の保護に関する法律」(以下、「保護法」という。)、個人情報の保護に関する法律についてのガイドライン、その他の関係法令等を遵守します。

2. 個人情報の定義

本学が取り扱う個人情報とは、個人に関する情報であって、次のいずれかに該当するものを指します。

- ① 当該情報に含まれる氏名、生年月日、住所、電話番号、顔画像等により特定の個人を識別することができるもの
- ② 当該情報自体からは特定の個人を識別することができなくても、他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別することができるもの
- ③ 個人識別符号(当該情報単体から特定の個人を識別できるものとして個人情報法施行令に定められた文字、番号、記号その他の符号)が含まれるもの

3. 個人情報の取得

本学は、適法かつ公正な手段により個人情報を取得します。

本学は、やむを得ない理由がある場合を除き、事前の明示的な同意を得ずに、個人情報を取得することはありません。

本学は、次項に掲げる目的の達成のために必要な範囲を超えて個人情報を収集することはありません。

4. 個人情報の利用目的

本学は、取得した個人情報を、以下の利用目的の範囲内で、業務の遂行上必要な限りにおいて利用し、あらかじめ本人の同意を得た場合または保護法に定める場合を除き、この範囲を超えて個人情報を利用することはありません。

学生	<ul style="list-style-type: none">●学修関係 履修相談、修学指導、履修登録、単位互換科目履修、授業運営学修、研究活動支援、試験実施、成績評価・成績管理、単位認定、進級判定、卒業・修了判定、諸資格判定・申請、学業成績表・各種帳票作成、学位記授与、授業評価アンケート等在学中の各種アンケート、汎用的能力測定試験、教育活動向上、国際交流、各種留学・研修、その他の教務関係業務●学籍関係 休学・復学・退学・除籍・再入学手続●学生生活関係 学生証交付、学生生活相談、課外活動支援、福利厚生援助、奨学金申請・交付・償還、奨学生選考、短期貸付手続、学生障害保険加入・請求、外国人留学生代理申請・申請取次、その他の学生生活支援業務
----	--

	<ul style="list-style-type: none"> ●保健管理関係 健康診断・保健管理・健康相談、診療、保健管理の調査・研究 ●証明書関係 各種証明書・学生証発行 ●施設利用関係 情報館、体育・課外活動施設、駐輪場、学生寮、合宿施設等の管理・運営 ●進路関係 キャリア支援、キャリア支援講座運営、就職活動支援、進路調査 ●その他 各種連絡・通知・案内、学費等納入・管理、情報ネットワーク整備、各種統計・調査、大学評価（自己点検評価・外部評価・認証評価等）、式典・行事運営、大学広報活動、その他大学生活に関係する本学の業務、本学関係機関（同窓会・教育後援会）に関する業務 なお、共同利用については第 11 項を参照
卒業・修了生	証明書発行、文部科学省の調査・届出、統計調査分析、施設利用、本学広報、本学関係機関に関する調査、情報ネットワーク整備のため
学費支弁者・保証人	学生の大学生活に関係する連絡・通知、各種送付物（修学状況・行事案内・大学広報・大学後援依頼）発送、教育後援会関連事業実施・運営、各種統計・調査、大学評価（自己点検評価・外部評価・認証評価等）、情報ネットワーク整備のため
志願者	入学者選考・入学者選抜の実施、保険加入、入学前教育、入学手続、入学辞退時の授業料等返還、本学広報、統計調査分析に関する業務、大学評価（自己点検評価・外部評価・認証評価等）情報ネットワーク整備
資料請求者・高校生向けイベント参加者	資料の送付、イベント運営、本学からの情報配信、各種イベントの統計分析に関する業務、大学評価（自己点検評価・外部評価・認証評価等）
公開講座等の受講者	受講手続、講座運営、本学からの情報配信に関する業務、大学評価（自己点検評価・外部評価・認証評価等）
京都国際マンガミュージアム入館者	運営上の統計分析に関する業務
法人役員・評議員	理事会・評議員会の運営、文部科学省等の調査・届出・申請、補助金申請に関する業務、私立学校法に定める諸対応
採用応募者	採用選考の実施、採用前手続きに関する業務
教育職員（過去に在職していた者を含む）	教育研究活動、本学運営、人事、給与、福利厚生、健康管理、施設利用、補助金申請、文部科学省等の調査・届出・申請等に関する業務、業務上の各種通知・連絡・労働者代表選出・理事・学長の選出等、大学評価（自己点検評価・外部評価・認証評価等）、情報ネットワーク整備、本学広報
事務職員（過去に在職していた者を含む）	教育研究活動、本学運営、人事、給与、福利厚生、健康管理、施設利用、補助金申請、文部科学省等の調査・届出・申請等に関する業務、業務上の各種通知・連絡・労働者代表選出・理事の選出等、大学評価（自己点検評価・外部評価・認証評価等）、情報ネットワーク整備、本学広報
寄付者	寄付金に関する業務
学外者一般	本学行事運営、学生への下宿照会、業務委託に関する業務
その他	統計調査および分析ならびにその結果の学術研究成果としての発表、自己点検・評価、認証評価 上記のほか、本学からの諸連絡等、本学における教育研究事業および本学の管理・運営に関わる業務において必要な事項の処理

5.教育

本学は、すべての従業者に対する教育を行い、本方針の周知徹底ならびに個人情報保護意識の向上を図ります。

6.個人情報の管理

本学は、個人情報の収集、取得、利用、保管等、適正な個人情報の取扱いについての規則や規程を定め、全従業者に遵守させます。

7.組織

本学は、個人情報保護を推進する組織を設置するとともに、個人情報保護管理責任者を定め、個人情報の保護に努めます。

8.継続的な改善活動

本学は、本方針、関連諸規則を含む個人情報保護体制の評価と見直しを定期的・継続的に行い、その改善に努めます。

9.個人データの第三者提供

本学は、保護法に定める場合、その他の法令に基づき第三者提供が認められる場合をのぞき、事前の本人の明示的な同意を得ることなく、取得した個人データを第三者に開示・提供しません。

本学は、以下のような場合に、利用目的を達成するため、必要な範囲で個人データを第三者に提供することがあります。

なお、第三者提供にあたっては、提供先に対しても本学の個人情報保護方針の周知徹底を図ります。

① 在学生の学費支弁者・保証人

本学では、在学生の学修および学生生活に関して、在学中その責任を持つ学費支弁者・保証人（保護者等）と連携した指導、支援をおこなっていくことが非常に重要であると考えており、学費支弁者・保証人に対して、必要に応じて、学修状況の報告を行っています。

本学は、これらの取組や連絡が、教育を進めていくうえで必要不可欠であり、また、学費支弁者・保証人に対して、学習状況を報告する責務があると考えています。

利用目的：在学生の学修状況の報告のため

個人データの項目：学生の成績データ

提供の手段または方法：大学ポータルサイトである「セイカポータル」による

提供先：在学生の学費支弁者・保証人

② 在学生の出身校への同校出身者の学修状況等開示

本学では、本学に在学中の学生の出身校に対して、出身者の学修状況、課外活動への取組状況、就職状況等を開示または提供することがあります。

これは、各高校の卒業生がその後どのように活躍しているかを大学、高校で情報共有することより、お互いの教育課程やその連携内容をより良いものにしていくことを目的としています。

この取組が、当該学生はもとより、大学、高校にとって有意義なものであり、当該高校出身者の後輩となる学生にとっても有益であると本学は考えています。

利用目的：出身校（高等学校）への在学生の学修状況等報告のため

個人データの項目：氏名・学部・学科・専攻・コース・学年・学籍状況・入試区分・修得単位・GPA・課外活動の所属・活動状況・就職状況

③ 卒業生等出学者

本学には、本学卒業生で構成されている同窓会組織「木野会」があります。

木野会は、会員数が2022年3月現在で約3万人になりました。卒業後も国内外で校友同士の交流が行われています。

このような校友同士の交流・親睦が円滑におこなえるよう、本学および木野会は以下のような形で宛名ラベルを提供することがあります。

また、木野会は、同窓会事業に必要な範囲で、本学と個人情報データベースを共同利用しています。

利用目的：同窓会支部および各同窓会（学部・ゼミ・サークル等）各種事業の開催案内発送のため

個人データの項目：卒業生住所・氏名・卒業年・卒業学部・卒業学科・卒業専攻・卒業コース

提供の手段または方法：宛名ラベルの提供（プリントアウトしたものに限り）

提供先：同窓会支部・各同窓会（学部・ゼミ・サークル等）を開催する卒業生、教職員

④ 在学生・教職員に対し実施する健康診断および教職員に実施するストレスチェック・学校保健衛生法に基づき本学在学生に対し実施する健康診断に関し、健康診断委託事業者に情報提供を行います。

・学校保健衛生法、労働安全衛生法に基づき本学教職員に対し実施する健康診断、ストレスチェックに関し、健康診断委託事業者に情報提供を行います。

10.個人データの委託

本学は個人データの取扱いを第三者に委託する際は、委託する個人データを必要な最小限に絞込み、個人データを適正に取扱っていると認められる委託先を選定し、委託先においても個人データの安全管理、秘密保持、再委託の禁止等、適正な管理を実施させます。また、学生、保証人等の皆様

は、所属の各学部等個人データ管理部署に対して、個人データの開示、訂正を請求することができます。

11.共同利用

本学は、保護法第 27 条第 5 項第 3 号に基づき、次の範囲において個人情報を共同利用します。なお、共同利用の際には、適正な取扱いとなるよう適切な管理を行います。

(1)共同利用する者①京都精華大学教育後援会

共同利用の目的	教育後援会会員相互の親睦、教育後援会会費の徴収、本学の発展を目的とした活動の案内等
共同利用する個人データの項目	学生に関する個人情報のうち、氏名、生年月日、住所、電話番号、学部、学科、入学年月日、学籍番号 学生に関する個人情報のうち、本学付与メールアドレス、保証人および学費支弁者の氏名・続柄・電話番号 教育職員に関する個人情報のうち、メールアドレス
個人データの管理について責任を有する者	京都府京都市左京区岩倉木野町 137 番地 学校法人京都精華大学 理事長 石田 涼

(2)共同利用する者②京都精華大学同窓会「木野会」

共同利用の目的	同窓会会員相互の親睦、同窓会会費の徴収、本学の発展を目的とした活動の案内等
共同利用する個人データの項目	学生および卒業生に関する個人情報のうち、氏名、生年月日、住所、電話番号、学部、学科、入学年月日、学籍番号 学生に関する個人情報のうち、本学付与メールアドレス、保証人および学費支弁者の氏名・続柄・電話番号 卒業生に関する個人情報のうち、進路・進学情報 教育職員に関する個人情報のうち、メールアドレス
個人データの管理について責任を有する者	京都府京都市左京区岩倉木野町 137 番地 学校法人京都精華大学 理事長 石田 涼

12.個人情報の開示・訂正・利用停止等

収集した個人情報について、本人からの開示・訂正・利用停止等の依頼があった場合には、本人であることを確認の上、速やかに対応します。

開示等請求窓口として、以下の各窓口で受け付けます。詳細はお問い合わせください。

在学生：学生グループ

卒業生：経営企画グループ

教育職員および事務職員：総務グループ

なお、その他個人情報を提出した部署に開示等の請求を行うことができます。

13.個人情報に関する問い合わせ先

学校法人京都精華大学総務グループ

〒606-8588

京都府京都市左京区岩倉木野町 137 番地

Tel:075-702-5131

E-mail:soumu@kyoto-seika.ac.jp

14.変更

本個人情報の保護に関する方針は、保護法、関連法令、ガイドラインに反しない範囲で変更される場合があります。

15.改廃

本個人情報の保護に関する方針の改廃は、学校法人京都精華大学常務理事会が行います。

附則

1 本方針は、2007年2月26日制定・施行する。

2 2023年1月16日に改定・施行する。